

進路だより

令和元年 11月26日(火) 発行

進路懇談に向けて ～しっかりとした準備を！～

2019年も、あと1か月程となりました。冬休みももうすぐです。来週の進路懇談では、出願手続き依頼書を配付します。各家庭では出願先をどうするのか、話し合いは進んでいるでしょうか。

今年の3月に野球選手を引退したイチローは、「**準備というのは、言い訳の材料となり得るものを排除していく、そのために考え得るすべてのことをこなしていく**」と言っています。第72期生のみなさんも、これまで様々な選択肢の中から、今の出願先を選んできたと思います。出願手続き依頼書を提出した後は、受験に向けた学習に集中するぞ、という準備はできているでしょうか。進路懇談に向けて、以下に示した点を保護者と一緒に確認しましょう。

募集要項は確認しましたか（主に私立高校）

各学級や廊下に、私立高校の募集要項が置いてあります。受験を考えている高校の募集要綱には目を通しましたか。受験や特待制度に関する様々なことが確認できます。受験する高校について、自分の目でしっかり確認すべきです。高校によっては届いていない場合もありますから、不明な場合は担任の先生や進路の成田先生に、自分から声をかけてみましょう。

願書用の個人写真が多く必要な場合

札幌市の高校は、1校につき1枚写真があれば十分です。しかし、市外や道外になると1校で2枚写真を必要とする高校もあります。学校で撮影した写真は4枚届いています。それ以上に写真が必要な場合は、12月2日(月)までに担任の先生に申し出てください。学校で撮った写真は縦7×横5センチのサイズです。異なるサイズが必要な場合も申し出てください。なお、追加の写真の費用は本人負担になります。

道外受験を考えている場合

募集要項や願書などは原則、2部取り寄せてください（1部は中学校へ提出してください）。学校によっては1部しか請求できない場合もありますので、その際は中学校で作成する必要のある書類についてお知らせください。なお、願書等の送付、交通機関や宿の予約などはすべてご家庭の責任で行っていただきますので、ご注意ください。

特別な配慮を必要とする場合

入学者選抜において、生徒や保護者が特別な配慮を希望する場合は、担任の先生に相談してください。中学校から高等学校等へ連絡することになります。詳しくは裏面に北海道教育委員会から出されたプリントを載せてありますので、ご確認ください。